農薬をもっとよく知ってもらう教育活動支援 要項

【趣旨】

世界の人口は増加の一途を進んでおり、安定的で持続的な農業生産に基づく食料供給の確保が人類喫緊の課題となっています。現在までの人口増加を支えてきたのは、種子・品種の改良、肥料、農薬（植物保護）、機械化等の農業技術の発達によるものです。

安定的かつ持続的な食料供給を支えるための生産資材として、今後も農薬の果たす役割はますます大きくなると考えられます。

しかしながら一方では、消費者をはじめ教育機関や研究機関の間でも、農薬の有用性や安全性に関する理解不足やそれに基づく負のイメージがあります。

農薬工業会では、理解不足等がもたらす社会全体の損失を防ぐと共に農薬に関連した教育や研究の健全な発展を支えることを目的として、「農薬をもっとよく知ってもらう教育活動」に対し支援（資金助成）いたします。

【応募要領】

1.支援金名称

「農薬をもっとよく知ってもらう教育活動」奨励金

2.応募資格

（1）高校、大学（農業大学校）、大学院、国公立研究機関等に在職されている方。

（2）農薬理解促進のための活動（教育活動等）に取り組まれている方。

3.応募要領

必要事項を記入押印した所定の申請書（別表１）のpdfファイルを電子メールで農薬工業会事務局（jcpa@jcpa.or.jp）へ提出してください。

4.募集期間

平成27年9月10日～ 10月10日

5.実施期間

平成27年10月～平成28年3月末

6.奨励金額および件数

奨励金額は30万円以内/件、採択3件以内とします。

7.選考

農薬工業会事務局および農薬工業会運営委員会アカデミア対応チームで選考し、運営委員会の承認を得た上で本人に通知します。

8. 採択者の義務

年度末（3月末）までに活動報告書（記載方法は自由）を提出していただきます。

9. 注意事項

（1）募集趣旨に沿った応募内容としてください。

（2）採択審査に関する問い合わせには応じられません。

（3）応募にあたり記入いただいた個人情報は、審査結果通知に付随する事項を行うためにのみ使用いたします。

（4）何かご不明な点などがございましたら、農薬工業会事務局まで、電子メール（jcpa@jcpa.or.jp）、電話（03-5649-7191）、またはファックス（03-5649-7245）でお問い合わせください。

以上

別表１

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 農薬理解促進活動奨励金交付申請書  (全１頁)  農薬工業会  会長　　　平田　公典　　殿 | | | | | | |
| 活動代表者氏名 | |  | | | | 印 |
| 生年月日 | | 年　　　　月　　　　日 | | | | |
| 所属（役職名） |  | | | | | |
| 勤務先住所 |  | | | | | |
| E-mail: |  | | | TEL: |  | |
| 下記のとおり活動奨励金の交付を申請します。 | | | 平成　　　　年　　　　月　　　　日 | | | |
| 活動課題名 | | | | | | |
| 代表者略歴 | | | | | | |
| 共同活動者名（所属・役職名） | | | | | | |
| 活動目的・内容および予算の必要性 | | | | | | |
| 他の助成制度を実施中の場合はその内容（制度名、課題名、期間等） | | | | | | |